

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえた 今後の中部経済同友会の会合等の対応について

1. 現状確認（2/16の第一回新型コロナウイルス感染症対策専門家会議）

- 現在⇒
- | | |
|------------|--|
| (1) 未発生期 | |
| (2) 海外発生期 | = 海外で新型インフルが発生した状態 |
| (3) 国内発生早期 | = いずれかの都道府県で患者発生、疫学リンクは追える |
| (4) 国内感染期 | = いずれかの都道府県で患者の疫学リンクが追えなくなる
(都道府県によっては未発生期、発生早期のところもあり得る) |
| (5) 小康期 | = 患者発生が低水準にとどまり、大流行は一旦終息 |

※新型インフルエンザ等対策政府行動計画(2013年6月7日発表、2017年9月12日変更)で示された「発生段階」に基づく

2. 新型コロナウイルスの感染状況等に応じた段階的な対応

- ・本会は、新型コロナウイルスの感染状況等に応じて段階的な対応を行います。
- ・まず、第1段階として「当面の対応方針」（2020年2月19日）の周知・協力依頼を行いました。
- ・今後も政府方針、専門家の見解、刻々と変化する感染の状況等を注視しつつ、厳しい局面への対応も視野に臨機応変に対応してまいります。

- 現在⇒
- 第1段階：「当面の対応方針」（2020年2月19日）の周知・協力依頼
 - 第2段階：各委員長・世話人・座長等の判断による会合・視察等の中止
 - 第3段階：会員・非会員による例えば100人以上の会合の開催禁止
 - 第4段階：会員のみによる例えば100人以上の会合の開催禁止
 - 第5段階：全ての会員活動等の禁止
 - 第6段階：事務局員の出勤停止（テレワーク対応）

以上